東小学校 PTA 会長 鳥羽洋平

## PTA 会長あいさつ



本年度会長を務めさせていただきます鳥羽と申します。最初に、会員の皆様には日頃から当 PTA 活動にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。昨今、全国的に保護者の PTA 離れが叫ばれている最中、東小学校では現在 100%の加入率で活動をさせていただけていることに重ねてお礼申し上げます。しかしながら、保護者の共働き世帯の増加や教員の働き方改革、さらには新型コロナウイルスの影響などにより社会情勢などが著しく変化を遂げている現代において、PTA が前例踏襲に強くとらわれ活動していくだけでは、東小学校の保護者においても PTA 離れが進んでしまうのではないかと危惧しております。そうならないためにも、PTA 活動の見える化など工夫して、現代社会に沿った形の PTA 組織を形成できるよう、1年間という短い期間ではございますがどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、私事にはなってしますが、私には2歳半になる三男の息子がいます。この三男は常に私、妻、そしてお兄ちゃんたちの言動を観察し、それを真似ては日に日に少年に向けて成長しています。皆様方のお子様も小学校にあがり小さい時ほど感じ取るのは難しいですが、日々、お子様は大人の姿を見て育っています。家庭以外でも、自分たちのために頑張ってくれている大人達の姿を見れば、自分たちは多くの大人達に見守られているという安心感、そして感謝の気持ちも芽生えてくると思います。そうやって育っていく子供達は、10年後、20年後に今度は自分達が子供達のため、地域のために頑張る大人になっていくと思います。その繰り返しが、思いやりに溢れる持続可能な社会を作っていくのだと思います。

約3年間に及ぶコロナ禍によって、社会は大きく変わりましたが、人と人とのつながりや、協働して子供達を育んでいくことの大切さは変わることはありません。「子供達のために、力を合わせて、より良い東小学校にしていこう」という共通の目標に向かって、父親も母親も共に、より多くの保護者の皆様が可能な範囲で少しずつでも協働することができたとならば、もの凄いパワーが生まれるはずですし、無限の可能性を秘めていると信じております。

子供達も長い期間、制限のある学校生活を余儀なくされ、色々なことを我慢し辛い思いをしてきたと思います。 今まで出来なかった分も取り戻し、子供達の笑顔を更に輝かせるため、保護者と教職員が団結しコロナ前に戻す のではなく、コロナ後の新たな時代の PTA を共に作っていけるよう、今後も PTA 活動にご理解・ご協力をお願 いします。